



高岡市では、ここに笑顔の毎月25日は「たかおか健康づくりの日」としています。  
この日はご自身やご家族で、地域で、健康づくりに取り組みましょう。

みどころ

寛永19年(1642年)加賀藩が建造した御旅屋(藩主の休憩・宿泊施設)の正門である戸出御旅屋の門(高岡市の指定文化財)を始め、高野榎、戸出大仏、こまつなぎの松など古い歴史が感じられます。  
7月に開催される戸出地区最大の伝統あるまつり“戸出七夕まつり”には華やかな商店街を歩いて頂けます。

1 戸出駅

イメージキャラクター  
たなっちょ



明治29年(1896年)10月10日竣工式。  
平成22年(2010年)「とやまの近代歴史遺産百選」に選定された。



戸出駅

2 戸出御旅屋の門

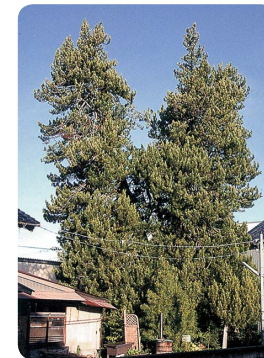
寛永19年(1642年)加賀藩が建造した。  
御旅屋の正門。藩内で「おたや」の名残りを残す建造物は、ここだけである。



戸出御旅屋の門

3 高野榎

前田利家を弔うため高野山よりもらい受けた苗を植えたもの。  
高さ18m、樹齢約380年。



高野榎

4 戸出大仏

安政6年(1859年)～文久2年(1862年)疫病が流行して、死者が多数出て、その中に幼児も多かったため建立の話が出た。慶応3年(1867年)5月大石座像が完成。阿弥陀如来像で石造りの大仏としては、県内最大級。  
高さ2.4m  
(仏像1.8m 台座0.6m)



戸出大仏